

城山中央保育園で公開保育が行われました ～地域全体で子どもたちの学びの連続性について考える～

8月18日（金）、22日（火）に、城山中央保育園で公開保育が行われ、相模丘中学校区の保育園・こども園・小・中学校の保育者と教職員が参観しました。

5歳児だけでなく、乳児からの保育を公開したり、保育の意図や子どもの園生活について説明を加えたりすることで、乳幼児期からの育ちや遊びの中から学ぶ園児の姿や保育者の援助、環境の構成について考え、今後の教育に活かす機会となりました。参観者の感想を付箋に書いて貼ってもらい残すことで、園の職員も自分たちの保育を振り返り、自園の保育の良さを見出したり、改善に活かしたりすることにつながっています。



保育や普段の園生活について
小学校の先生から園長先生に質問も。

【相模丘中学校区の取組】

相模丘中学校区では、「相模丘中学校区幼・保・小・中連携教育連絡協議会」が目指す園児・児童・生徒像を設定し、共有しています。

保育園・こども園・小・中学校の保育者と教職員が連携し、幼少期から義務教育9年間にわたり学校生活や学びの連続性を大切にした学校づくりや、幼保小中連携教育の充実が図られています。

～小学校や中学校と園との連携～

- ・幼保小中交流会（年3回）小学校の授業参観、中学校の授業参観、合同研修会等
- ・ねらいを明確にした幼保小の交流
- ・中学校の職場体験
- ・中学校の技術・家庭科の授業で製作したおもちゃで園児と遊ぶ



家庭科「幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方」で、連携園の園児と中学生が交流！地域の園児の姿が中学生の学びにつながっています。

【相模丘中学校区連携校・連携園】

・相模丘中学校・川尻小学校・湘南小学校・広田小学校・太陽の子幼稚園・城山中央保育園・げんきっず城山保育園

幼保小連携通信では、「幼保小の架け橋プログラム」の取組、「架け橋期のカリキュラムの作成」についての取組等ご紹介しています。各地区の工夫をぜひ参考にしてください。

R4、R5のバックナンバーも相模原市のHPに掲載中です。



相模原市 幼保小

で検索！

